

●逸話

†人目を恐れて隠れ潜みたり†

Welch abscheuliche Feigheit! Er vermied die Augen anderer und verkroch sich...

効果：御身が宣言する【〇〇具現化】である【行い】の【目標値】を全て2減少してもよい（最低2）。

異端たる己を恥じる異端もある。恐怖と侮蔑の視線は剣となり心に突き刺さる。それは、御身には耐え難い痛みだ。

●戦の行い

名称	目標値	間合	対象	効果
《血塗られた業》	4	0	1体	対象にノワールを1点与える。
《称賛の声はなし》	4	自身	自身	御身は【畏怖点】を1点得る。
《銀月に捧ぐる咆哮》	3～15	0	他の1体	対象に、この【行い】の判定値が奇数ならルージュ、偶数ならノワールを（判定値÷3）点与える。
《狂気の月光満ちて》	14	舞台	舞台	世界具現化：舞台上の全ての存在は、ラウンド終了時、己へのノワールを2点得る。さらに、【行い】の効果で【存在点】を増加させる【行い】を宣言できない。
《狩りの時間だ》	3	0	他の1体	対象にノワールを1点与える。御身のいるエリアが【領域具現化】しているとき、この【行い】を5回まで使用してよい。
《この地は我が狩場》	11	0	エリア	領域具現化：御身が対象のエリアで【行い】の発動に成功する毎に、御身は舞台にいる任意の存在1体にノワールを1点与える。

●常の行い

名称	目標値	間合	対象	効果
《怪物を見る目とは》	5	0	他の1体	対象は御身へのルージュとノワールを1点得る。
《ただ貪るのみ》	8	0	他の1体	対象と互いにルージュを1点与えあう。この【行い】が【庭園】で発動したとき、対象と互いにルージュを2点与えあう。
《殺人者の笑み》	2	0	他の1体	対象と互いにノワールを1点得る。
《解き放たれた獣》	8	自身	自身	刻印具現化：御身は【行い】の効果で与えるノワールをルージュに、ルージュをノワールに変更してもよい。
《一人生きる覚悟》	8	自身	自身	御身は己へのルージュを2点得る。さらに、同じエリアに他のPCがいるとき、さらに己へのルージュを1点得る。
《今宵、荒野にて》	10	0～1	エリア	対象のエリアにいる全ての【端役】を【壁の華】にする。御身は、己へのルージュを2点得る。

ヴルコラクの野伏



- 【血統】ヴルコラク（200ページ）
- 【道】野伏（216ページ）
- 【名声】†人目を恐れて隠れ潜みたり†（220ページ）